

高校等の生徒を対象とした森林環境教育 事業実績

1 目的

高校生等を対象に森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについて理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。

2 学校名 県立種子島高等学校

3 日時 令和5年11月7日(火) 13:40~16:20(2時間40分)

4 場所 種子島高等学校教室, 木材生産(間伐)現場

5 対象者 普通科 1年生 48名
生物生産科 1年生 10名, 2年生 14名, 教職員5名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育

〔講師:林業専門普及指導員〕

- (1) 鹿児島県の森林の特徴
- (2) 森林のはたらき
- (3) 林業の役割と仕事
- (4) 森林・林業における SDG's

【現地研修】

○木材生産(間伐)現場

〔講師:森林組合 代表〕



7 事業の効果

- ・普通科と生物生産科の生徒は、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を学校側と十分に調整・検討する必要がある。